

こんにちは、米森美咲です。協力隊として活動する中で、高校生と話す機会がありました。「都会に行ってみよう」という素直な気持ちと、「できれば秋田県内にとどまっていきたい」という親の思いの間で揺れている姿がありました。また、県内二コースで、大学生が就職を機に都会を志望した際、理由を問われ続けたことで、かえって秋田への気持ちに離れてしまったというコメントを目にしました。進路を考える中で、言葉にしにくい気持ちを抱えている若い世代がいることを、身近に感じた出来事でした。

私自身、「外に出たい」と思っていたわけではありませんが、大学進学と就職を機に秋田県を離れた。県外に出た友人たちが「気持ちに楽になった」と話すのを聞くたびに、その感覚は私にもよく分かったと思います。家庭は比較的自由でしたが、学校や社会の中で、周囲に合わせることに疲れを感じることもありまし

た。一方で、社会人になってから、自由であることだけが心地よさにつながるわけではないと感じるようになりました。都会には多くの選択肢があり、自由度も高い反面、自分で判断し続ける大変さや良心の葛藤もあり

ります。その中で、自分の考えや気持ちと向き合う時間が増えたように思います。今、協力隊として地域に関わる中で、八峰町の人同士が自然に声を掛け合い、互いを気にかけている場面に日々出会います。ここでは何気ないやり取りの積み重ねが、人として大切な感覚を育てているのではないかと感じています。こうした環境で育った子どもたちが、外に出たときに悩みながらも、自分にとって大切なものを見つけていくのだと思います。

都会には多くの選択肢があります。田舎には言葉にしにくいけれど、人が安心して暮らし、成長していくための人としての土台があります。「可愛い子には旅をさせよ」という言葉の通り、外に出る経験も、戻れる場所があることも、どちらも大切なのだと感じています。田舎での暮らしを選ぶ人は、ここにある価値に惹かれてやって来ます。

協力隊として、地域の内と外の声に触れながら、この町が当たり前のように大切にしてきたものを、次の世代や新しく関わる人たちへそつと伝えていけるよう、今年も情報発信を頑張ります。



おくやみ

山崎 良春 (73) 目名 湯
佐々木 千代子 (90) 石川 3
須藤 雄悦 (82) 浜田
金平 正美 (70) 岩館 2
大田 高平 (94) 三ツ森
村林 克利 (89) 中久保 岱
脇藤 克磨 (82) 滝の間
藤葉 紀良 (79) カツキ 台
勢功 夫一 (74) 小入 川

善意をありがとう (敬称略)

八峰町社会福祉協議会へ
「香典返しにかえて」
小川 重雄 (岩館2)

赤塚 治 (椿台)
亡母 イミ

厚くお礼申し上げます。に、故人のご冥福をお祈りいたします。



人の動き (12月31日現在)

人口 5,928人 (17人減)
男 2,793人 (8人減)
女 3,135人 (9人減)

異動内訳
出生 0人
死亡 18人
転入 7人
転出 6人

世帯数 2,903世帯 (10世帯減)

(一)の数字は前月との比較。この数字は住民基本台帳に基づいています。(外国人を含む)

マンガで気づいて ジェンダーギャップを解消しましょう!

#6 男女で向き・不向きに差があるの?



POINT 男女の違いだけで役割を決めていませんか? 役割を決める際に性別だけで判断するのではなく、個人の得意なことや希望に応じて決めることで、1人ひとりの満足度が高まり、効率的に物事を進められます。



～ 味わい豊かな八峰の子どもを目指して ～

昨年は、町の学校等再編検討委員会から、これからの小学校の在り方として「統合すべき」との答申が出されました。この答申を受けて、今後は、町として具体的な統合の進め方などについて検討が重ねられ、その実現に向けて歩みを進めることとなります。

さて、統合の背景にあるのは、言うまでもなく八峰町の急激な児童生徒数の減少です。口にするのも寂しくつらい話題ですし、正直、あきらめムードも漂っています。でも、だったら、これからは、その数少ない八峰の子どもたち一人一人の中身をより一層高めることに目を向けてみてはどうでしょうか。いわゆる“数より質”ですね。

では、その質なるものを高めるには、どのような方法があるのでしょうか。また「質の高い子ども(変な表現ですが)」とはどんな子どもでしょうか。皆さんはどのようなイメージをもちますか。

なかなかズバツと言いつづけることはできないのですが、私なりのとらえ方として、質の高い子どもとは、「味わいの豊かな子ども」としてみました。全く具体性に欠けるのですが、一言で表すならば、様々な味をもつ子どもということです。もちろん、みんながみんな同じ味をもつ必要はありません。まずは、

最低その子の持ち味があればじゅうぶんです。

でも、変化が激しく価値の多様化が進むこれからの世の中で、一つの味だけで勝負するにはずいぶん心許ないことではないでしょうか。日々変化する社会で、子どもたちが自分を見失うことなく活躍し続けるには、豊かで多彩な味をもち、それらを状況に応じてうまく使いこなす能力が求められるような気がします。

さて、子どもたちが様々な味を身に付けるには、何か特別な仕込み方があるのでしょうか。これもまた私のとらえ方で恐縮ですが、要は、子どもを可能な限り、多方面からそれぞれの味付けをしてもらうことなのではないかと思っています。

つまり、学校教育で培われる味、家庭の力で育まれる味、地域社会で磨かれる味など…。言うまでもないことですが、学校教育の場では、学校教育としての味が醸し出されます。でもそれだけでは豊かな味というわけにはいきません。それを補うためには、家庭や地域社会などがそれぞれ醸し出す違った味との出会いが必要です。つまり、子どもたちが、多種多様な経験なり多くの人とののかわりなりを通して、成長とともに味の幅を広げていくことが大切なことだと考えます。

これからも、味わい豊かな八峰の子どもを育てるために、町や地域ならではの美味を探りながら、子どもたちへの豊かな味付けのお手伝いをしていきたいと思っています。本年も、引き続きよろしく願いいたします。



あなたと家族の時間を飾ろう

WALL DECOR

スマホ写真をパネルで飾ろう

無料アスリをダウンロード

タスクやスワイプでスマホ感覚!

個人写真 619円 集合写真 76-2960

同期会・百日記念・七五三・ご結婚写真・年祝い記念

藤田写真館

八峰町峰浜高野々字真山1-2 国道101号沿い

お薬のこと、健康のこと...etc
何でもご相談ください!

皆川薬局

八峰町峰浜水沢字福荷堂後120-6
TEL.76-2052・FAX.76-2199

営業時間 8:00~18:00 / 休業日 日曜日・祝祭日

しらかみ整骨院

〒018-2621 秋田県山本郡八峰町八森字茶の沢141-7
TEL・FAX 0185-74-5678

首、肩、腰、膝などの痛み、産後の骨盤矯正、児童の側弯症、他、あなたの気になるその痛み何でもお気軽にご相談下さい。歩けない方、車の無い方、出張承ります。

おらほの館

今月の旬情報
ほしもち、切り干し大根

イベント
2/1日 11:00~
豆まき開催

八峰町峰浜沼田「道の駅」となり
よろしく
☎76-4649